

アンケート結果

講話を聴いて参考になった点

・できることもあるし、取り組むべき課題もあると再確認しました。
・西岡様の超ブラック企業からの躍進、とても勉強になりました。
・事業に具体性があり、身近に感じられた。
・小さいことから取り組んだり、社内への落とし込みなど参考になりました。
・様々な企業がSDGsを核に取り組み、活躍されていることを知ることができた。
・他業種の話聞く機会が貴重でした。
・三承工業様のSDGsに対する姿勢
・具体的な事例が聞けた
・皆の気持ちと同じ方向へ向かうには、社長の意識改革は大変重要だと感じました。
・ブランド化、ビジネスモデルをしていきたいと思った。
・持続可能⇒自分さえ良ければ良いをなくそう。まさにそう思った。
・できることに絞って取り組んでいきたい。
・現在取り組んでいることで、SDGsと重なることは思ったよりあることに気づかされました。
・SDGsの各項目と仕事を照らし合わせてみることで、持続可能な社会を作るために今の仕事はどう繋がるのかが意識化されるので、大きな視点が持て、モチベーションが上がるという大枠が理解できました。
・仕事の仕方、組織の作り方、どこと一緒に仕事をするかなど、固定観念にとらわれず、もっと自由に変えていく必要があると感じました。
・社会の課題をビジネスで解決する。改めて自社のビジネスを見直す機会になった。
・今継続している会社は社会の役に立っている。
・社員さんの芽が出て花が咲くための土壌づくり(会社環境づくり)はどうすれば良いかは重要課題
・SDGsを使って企業の価値を社員と共有する。社会の課題の解決を、SDGsを利用して見える化し、共有して取り組もうと思いました。
・SDGsをどう自社でインストールし仕事に活かせるのかヒントをいただいた感じでした。
・難しく考えていましたが、身近なことから少しずつできることがあることを知りました。
・SDGs活動は身近にあること、SDGs活動を意識するとさらに主体的に気持ちよく仕事ができ、人生が豊かになると感じました。
・社会に役立ち、持続できるビジネスモデルを確立したいと強く思いました。大変興味深い内容ありがとうございました。
・皆さんの取り組みが参考になりました。実践していきます。
・SDGsの内容を少しでも理解できましたし、自分のところの会社でもできることがもしかしたらあるのかもしれないと前向きに考えられるようになりました。
・自分さえ良ければという意識をまずは無くすことから始めてみます。ありがとうございます。
・自身の職場の雰囲気など、今一度振り返って一つ上の視点から学ばせていただきます。
・次世代、未来の子供たちの幸せのために、自社のビジネスで解決していかなければいけないなど思った。

<p>・個人ドメインに関して、まじめな社員に対して、得意なことを見つけてあげて「〇〇の〇〇」としてプライドを持って仕事をして欲しいと思った。</p>
<p>・自社の役割が明確にできた。個人ドメイン実施。SDG sを個人レベルでスタートしてみる。</p>
<p>・社会課題をビジネスで解決という部分が本質であって、会社の社会的存在意義を考えるとまさしくその通りだと感じた。そこにSDG sとして我々が行っているのをもう一度ブラッシュアップをし、経営理念と照らし合わせ行動に落とし込んでいきたいと思いました。</p>
<p>・SDG sのハードルが下がった。自社でも取り組んでいること、これから取り組めそうなことを見つけることができた。</p>
<p>・自分ができないことを開示することから心を開く対話ができることに改めて気づきました</p>
<p>・SDG sは次世代に響く目的だと思います。社内ですできるだけ会話に出し、意識的に浸透させていきたいと思いました。</p>
<p>・社員勉強会を開催したいと思います。西岡さんのカンガルー勤務などの事例を参考にしたい。</p>
<p>・SDG sで学んだことはやはり、環境問題！そして女性の活躍。</p>
<p>・SDG sという言葉自体、初めて知った。しかし世間では浸透しており、西岡社長の会社のように会社に根付いていることに驚いた。17項目の言葉は単純明快であり、それだけに時々よく考えて実行し、ゴールを目指そうと思う。利他心はビジネスに必ず必要である。三方良しから六方良しは印象深かった。</p>
<p>・SDG sを思った以上に身近に推進できると、少し自信が付いてきました。</p>
<p>・SDGは知っているが実践はない。自社で取り組んでいるものもたくさんあると気づき、さらにしっかり目標を定めて実施していくべきものだと思う。最終的には地球の未来にどう貢献できるかを考える。「自分さえ良ければ良いを無くそう！」</p>
<p>・世の中は大きく様変わりしていることが実感できました。ようやく経済が一辺倒の世の中ではなくなりそうですが、まだまだ時間を必要とするのでしょうか。SDGsを用いて市政にも生かしたいと思えますし、会社でも社員と何ができるかを話してみようと思います。</p>
<p>・これまでは対社会と会社という視点で、いかにSDG sの視点でアクションを起こすことができるのかと考えていましたが、社内に対しても効果をもたらすことができた取り組み事例が非常に参考になりました。</p>
<p>・対話の大切さを改めて感じました。</p>
<p>・言葉で宣言することの大切さ、組織の進化の大切さをSDG sという今回のセミナーでスッキリ頭に入ってきました。心理学技法を用いて実践していこうと決意しました！</p>
<p>・経済活動をやる限り、環境に影響を及ぼしてしまう事から逃げられない。そのマイナス分を自社が提供するプラス面(価値創造)を超える努力をし続けることが必要である。</p>
<p>・素晴らしい講演でした。すぐに実行できるヒントをもらいました。</p>
<p>・社員との信頼関係をもう一度しっかり構築し、風土と未来へ成長できる土壌を作りたい。</p>
<p>・経営指針と同じであると思った。経営指針の先にSDG sがあるのかもしれない(社会性の社会性)ただ、17の指標が自社に置き換えられない。どうとらえればよいのか。社長の話はとても面白く、もっとプロセスを知りたいと思った。</p>
<p>・当社でも様々な社会貢献をさせていただいております。今回の講演をお聞きして、自分のためだけでなく、皆が良い社会を作るということを改めて学びました。私たちが色々な方との交流がありますので、ビジネスを通してたくさんの方にSDG sを伝えられたら良いと思います。</p>